

第1回 第3次二宮町男女共同参画プラン策定委員会 議事録

日 時：令和3年8月30日（月） 13：30～14：40

場 所：二宮町役場 第1委員会室

出席者：岡野委員長、谷本副委員長、小林委員、片岡委員、磯部委員、遠藤委員、
小野寺委員、吉澤委員、高見委員、加山委員

【オンライン】夏目委員

町：町長、政策担当部長、地域政策課3名

傍聴者：【オンライン】なし

1. 開 会

（事務局） ただ今より令和3年度第1回第3次二宮町男女共同参画プラン策定委員会を開催する。

本日は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、オンラインでの傍聴としていたが、期日までに傍聴の希望者がいなかった。

2. あいさつ

（町 長） 男女共同参画プラン策定委員としてご出席いただき感謝申し上げます。

現在のプランは10年計画として平成25年度に策定し、平成30年度に見直しを行った。スローガンとして「男女が共に支え合う心豊かなまち湘南にのみや」を掲げ、男女共同参画の成果も徐々に上がってきているが、これからは、男女だけでなく、性的マイノリティの方々、LGBTQの方々への配慮、人権尊重も重要になるため、町としてしっかり考えていきたい。先日、教育委員会でLGBT関連映画の上映会が延期となったが、今秋には地域政策課で、別の映画上映会などの開催を予定しており、制度の面だけでなく、町民の方々の理解を深めながら、町も一緒に考えていきたい。また、昨今の集中豪雨などをはじめ、いつ起こるか分からない災害の現場では、やはり女性の視点が必要な部分がある。そういったことも多角的に考えながら、誰一人も取り残すことがないように、人権に配慮すると共に、楽しい町づくりを推進できる、そういった次期プランを策定していきたい。

3. 自己紹介

（事務局） 第1回目の会議であるため、委員の皆様より自己紹介をお願いしたい。本日、夏目委員はZoomでの出席、帰山委員は都合により欠席となっている。

— 各委員、自己紹介 —

(事務局) 事務局の紹介をさせていただきます。

— 部長以下、あいさつ —

4. 委員長及び副委員長の選出

(事務局) 「第3次二宮町男女共同参画プラン策定委員会設置要綱」の第5条に基づき、委員長及び副委員長の選出をお願いしたいが、いかがか。

特に無いようであれば、事務局案として、岡野委員に委員長を、谷本委員に副委員長をお願いしたいと考えているが、よろしいか。

特に異議なしということで、岡野委員、谷本委員、よろしくをお願いしたい。

(事務局) 委員長、副委員長が決定したので、代表として委員長より挨拶をお願いしたい。

5. 委員長あいさつ

(委員長) 委員長を仰せつかった教育委員の岡野です。私事ですが、自動車会社に勤めており、ここ数年感じるのは車を作るにあたって、いろんな人の意見や体験、いろんな目線が大事だなと実感している。車の開発も男性だけの目線だけでなく、女性だけのチームでデザインしたりと、仕事の仕方が変わってきている。また、先日のオリンピックでも種目の構成や競技の順番もいろんな視点、立場から見て構成されていると感じた。今回の男女共同参画についても、同じようなことなのかなと率直に感じている。ぜひ、そういった視点で、皆さんの視点を参考にしつつ、町の計画づくりに貢献できたらと思っているのでよろしくお願いしたい。

(事務局) ここで、町長、部長については他の公務があるため、退席させていただきます。

— 町長、部長退席 —

(事務局) 本日は、第1回目の会議となるため、委員の皆様には「男女共同参画」について、まずは知っていただき、ご理解いただきたいと考えており、パワーポイントを使用しての説明も含めた議題内容としている。

会議の進行については、設置要綱第6条に基づき、委員長をお願いする。

(委員長) ここからは、私の方で次第の進行をさせていただきます。

まず、議題(1)の「男女共同参画について」事務局より説明をお願いします。

6. 議題

(1) 「男女共同参画」について

— 事務局説明 (パワーポイント使用) —

(委員長) 只今の説明、ポイントとしては、法律の面からみた仕組み、皆さんの意識、それに伴う実績、その3つの枠組みだと感じたが、説明を聞いて、何かコメントなどある方はいるか。

(委員) かなテラスではこういった教材を使用しているが、よく男性の方から、これは女性優遇ではないのかというようなご指摘のお電話等をいただくことも多い。女性の割合を目標に挙げているが、あくまで性別に関わらず、誰もがその人らしく生きる社会で、女性の30%などの目標を掲げているのは、そういった社会に向かって、今、そういった取り組みをしていかないとそこまでまだ至っていないからだと理解している。こうした女性の割合を目標に置くことすら必要なくなっていく、そういった社会を作っていきたいと思っている。先日、テレビ番組のあるスポーツ解説者が、女性のボクシングについて、「女性でも殴り合いが好きな人がいるんだね」という発言があり、かなりの批判を浴びていたが、そうした固定的な性別に対する概念のようなものを無くして、ああいった場面では、自身が好きで、それに切磋琢磨された方が良い成績を収められた、性別で優劣つけずに、選手として素晴らしいねと自然に言える、そういった社会を目指しているところである。

(委員長) 今、30%と具体的な数値を出していただいたが、これからはそういった比率、目標を越えた、そういった社会を目指していくのだろうと感じる。もっと究極的にはこういった委員会がいらなくなるころまでいけるのが一番いいのだと、そういった究極な目標を意識していくことが大切だと感じた。では、議題1の男女共同参画の概念的な部分は皆さんと共有できたと理解して、次に進めさせていただきます。

(2) 二宮町男女共同参画プランの概要について

— 事務局説明 —

- (委員長) 説明内容で何かご意見、質問はあるか。
資料の最後の進捗状況調査についてだが、令和4年度の目標値に対して、令和2年度の現状の数値が出ている。目標を達成しているもの、目標のまだ半分の数値のもの、いろんな達成率があるが、これらを修正して、次期プランを作っていくと考えていいのか、もっと違う視点なのか。
- (事務局) この達成率を参考にしたうえで、新たな数値目標を設定することをまず考えている。全ての施策をそのまま次期プランに移行するのではなく、新たな施策を設定し、新たな数値目標を設定することを考えているが、中には、この数値が引き続き次期プランの数値目標となるもの、これらの数値を参考にして違う数値目標を設定する場合もある。
- (委員長) 今後、委員の私たちがどういった視点で考えていけばいいのかを知りたく、今の質問をさせていただいた。今後、項目の増減や、目標値が高くなったり低くなったりと、そういったことを私たちが考えていくと理解してよろしいか。
- (事務局) 事務局からいろいろとご提示、お示しさせていただき、それについて、皆様のいろんな分野からのご意見をちょうだいできればと思っている。

(3) 「男女共同参画に関する町民意識調査」について

— 事務局説明 —

- (委員長) アンケート調査について何かご質問、意見等はあるか。
アンケート調査の結果は次回の会議に出されるのか。
- (事務局) 次回の会議では、速報値ということで、全ての回答を集計したものをご提示する。その後、集計したものに分析を加えたものを最終的に報告するといった流れとなっている。
- (委員長) このアンケート調査のところまでは粛々と進められてきて、次回からといったところか。
- (事務局) そうである。アンケート調査で、二宮町ではどういった数字が出てくるのか、また、10年前、5年前との比較で数字の違いも見取れるので、そういったものを参考にしていくことになる。

(4) 今後のスケジュールについて

— 事務局説明 —

- (委員長) スケジュールについて、何かご意見、質問はあるか。
この会議が今年度3回、来年度は4回あるが、そのたび毎に新しく修正された案が会議に出されて、それについて私たちが意見を出していくというスタイルでよろしいか。
- (事務局) その通りである。
- (委員長) 場合によっては、会議当日に資料の提示があつて、その場で意見を言うということになるのか。
- (事務局) できる限り、資料は事前送付をする予定であり、予め目を通していただきたいと考えている。

(4) その他

- (委員長) 事務局を含め、何かあるか。
- (事務局) 次回の会議については11月上旬頃を予定している。改めて、日程調整の連絡をさせていただくので、その際にご協力いただきたい。
- (委員長) 他に無いようであれば、議題を終了し、進行を事務局にお返しする。

7. 閉 会

- (事務局) それでは、只今をもちまして本日の第1回策定委員会を閉会とさせていただきます。